

最優秀賞

個人 | 品川 満

清掃活動や環境学習会など、地域と連携した幅広い活動に取り組む

自治会長のほか、地域の諸団体や施設の代表・役員等を兼任して多忙な中、校区の環境活動部代表者として10年間、「良好な地球環境を次世代へ残そう」という信念のもとに地域の環境美化活動に取り組んできた。地道な個人的活動のほかに、地域と連携した次のような活動を行い、地域住民の環境意識の向上の一翼を担ってきた。

- ◎校区内で環境ボランティア約30人を募っての定期的な環境パトロールや校区西部を流れる油山川の清掃の実施。
- ◎校区紙リサイクルステーションの開設と世話人を募っての盆と正月を除いた毎日の管理運営（1週間で満杯になる利用状況）
- ◎公民館と共催のフリーマーケットの実施。
- ◎同じく公民館と共催の環境講座の開設（年5～6回、環境に関する学習会や施設見学の実施）



最優秀賞

団体 | 5校区スーパー4店舗レジ袋削減作戦チーム会

レジ袋の削減に向けて、地域・企業・行政が共働

西区内のスーパー4店舗（エフコープ上山門店、サニー下山門店、福重店、マルキョウ下山門店）と、5校区（城原、西陵、杵岐、石丸、下山門）の自治協議会環境部門を中心とする地域住民、及び行政が共働して地域ぐるみでレジ袋の削減に取り組んでいる。

『「小さな」バッグで「大きな」エコ』というスローガンを記載したポスターを、スーパーや公民館で掲示し、マイバッグ持参を呼びかけ、エコバッグの貸出も行っている。エコバッグの貸出では、小学校の児童が絵と環境メッセージ等を描くという工夫をすることで、返却率を高めると同時に、若い世代や無関心層への啓発にもつながっている。さらに、店頭でのアンケート調査や毎月のマイバッグ持参率集計により、活動の課題と今後の方向性について検討している。

こうした地道な工夫や改善、そして地域・企業・行政が一体となって行っている独自の活動により、マイバッグ持参率は年々上昇している。



レジ袋クイズ

最優秀賞

学校 | 福岡市立 田隈中学校

学校全体で環境美化活動を実施

「総合的な学習の時間」を活用して、地域にできることを考え、環境教育の取組みを始めたことをきっかけに、平成10年より年1回、全校生徒で校区全体の清掃活動を実施し、拾ってきたゴミの量を集計して感想をまとめている。学校の活動を受けて、地域の方もそれぞれに清掃活動を行うなど、拡がりを見せている。

また、平成19年からは、毎朝約30分間、生徒会役員や部活動生を中心に、学校内と学校周囲の道路及び近隣の公園の清掃活動を行っており、きれいになった正門前の道路では、生徒会役員ほか学級委員や生活委員、約30名があいさつ運動を行い登校してくる全校生徒を迎えている。

さらに平成24年度から、各学期に学年別で校区全体を清掃するようしたり、定期考査の最終日に部活動生全員が学校内外や近隣の公園に分かれて清掃したりする活動を加え、継続的で地道な取り組みの大切さを学ぶ機会としている。



最優秀賞

事業者 | 株式会社 ホテル日航福岡

「省エネルギー推進委員会」を設置し、省エネルギーを徹底

「省エネルギー推進委員会」を立ち上げ、問題の検討・改善を行っている。社員を対象とした省エネ啓発掲示板の設置による意識改革・向上をはかっており、契約電力の削減や、社員によるプルスイッチ設置の提案などにつながっている。また、「九州省エネさろん」へ参加し自社の取組み事例の発表を行っており、熱意をもって省エネルギーへ取り組んでいる。

ごみ減量については、発生抑制や再生利用に取り組んでおり、特に生ごみについては、全量再生利用している。

また、「博多まちづくり推進協議会」の一員として、定期清掃に参加し地域の環境美化に貢献している。



啓発ポスター



LED照明の使用